

会議名称	令和5年度 第3回 交野市子ども・子育て会議		
開催日時	令和5年12月18日(月)14時～		
開催場所	交野市立保健福祉総合センター(ゆうゆうセンター)体験学習室・お年寄り健康教室		
出席者	・委員13人出席(欠席者2人)	・事務局11人	合計25人 傍聴者2人
配付物	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・アンケート調査票(就学前児童用) ・アンケート調査票(小学生用) ・第3期交野市子ども・子育て支援事業計画の策定に係るアンケート調査の実施について ・諮問書 ・答申書(写) ・委員名簿(R5.11.6～) ・資料1 未就学児童用調査票(P1) ・資料2 追加設問 ・資料3 封筒(案) 		
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長挨拶</p> <p>3. 委員出席状況報告</p> <p>4. 議題</p> <p>会 長：それでは、令和5年度第3回交野市子ども・子育て会議の議題に入りたいと思います。 まず、議題1「第3期交野市子ども・子育て支援事業計画について」、事務局から説明をしていただきますので、よろしくお願ひします。</p> <p>事務局：「第3期交野市子ども・子育て支援事業計画について」説明させていただきます。 こちらは、諮問案件になります。諮問書を事務局より配布させていただきますのでご確認ください。</p> <p>「第3期交野市子ども・子育て支援事業計画の策定に係るアンケート調査の実施について」説明させていただきます。</p> <p>1. 調査の目的</p> <p>子ども・子育て支援法において、市町村は国が示す基本指針に即して市町村子ども・子育て支援事業計画を5年に1期とし策定することとされています。</p> <p>「第2期交野市子ども・子育て支援事業計画」は、令和6年度をもって5年の計画期</p>		

間が終了することから、第3期の計画を策定するため、地域における教育・保育の需要や子育て支援に関する課題やニーズを把握することを目的に実施します。

2. 実施期間について

令和6年1月15日（月）～2月2日（金）3週間弱の予定です

3. 対象者について

- (1) 市内に在住する未就学児童、0歳児から5歳児の児童をもつ保護者になります。
- (2) 市内の在住する小学生、1年生から6年生の児童をもつ保護者になります。
年齢、地域別に無作為抽出し、世帯が重複しないよう抽出を行います。
多子世帯については、母数が少ないため優先的に抽出を行います。

4. 調査票の配布・回収については、郵送配布

回収方法については、郵送又はWeb回答を予定しています。

5. 配付数について

前回11月6日の会議では、未就園児1,700人、小学生を1,800人とさせていただいておりましたが、未就園児の新規調査項目も含まれているため、再度精査し（未就園児の）回収率を上げるため調整させていただきました。

未就学児1,800人で回収率は51%程度、小学生は1,700人で回収率は52%程度を見込んでいます。

申し遅れましたが、6月末から9月末にかけて事業計画策定支援委託業務のプロポーザルを行い、(株)船井総合研究所が調査実施機関になりました。

本日、オンラインで参加していただいています。よろしくお願ひします。

次にアンケート、調査票の説明になります。

設問は、基本的に、国や府が作成した内容に合わせたものになります。

まず、未就学児童用からお願いします。

表紙については「アンケートのご協力や記入にあたってのお願い」になります。

資料1をご覧ください。QRコードの横に、WEBでの多言語（日本語、英語、中国語の案内をいれる予定です。こちらは、小学生用も同様になります。

アンケート調査に戻ります。

未就学児用につきましては、大きな項目として14項目あります。

2ページはWEBでの回答方法について、3ページは用語の説明になります。

4ページ1項目 家族構成、子育てに関する相談環境や保護者の就労状況や就労希望についての設問が11問と関連質問があります。

7ページ2項目 平日に定期的に利用している幼稚園や認定こども園等についての設問が1問と関連質問があります。

8ページ3項目 定期的に幼稚園や認定こども園等に通われているお子様が病気になった

ときの対応、特に病気や怪我の際の対応と、その理想についての設問が 2 問と関連質問があります。

9 ページ 4 項目 平日に定期的に利用したいと考える施設やサービスについての設問が 1 問と関連質問があります。

10 ページ 5 項目 幼稚園や認定こども園等の土日祝日等の利用希望についての設問が 2 問あります。

11 ページ 6 項目 仕事と子育ての両立、育児休業の取得状況や、子どもと一緒に過ごす時間、また父母が家事に費やす時間についての設問が 4 問と関連質問があります。

13 ページ 7 項目 お子さんが 5 歳以上、5 歳児の方に、小学校就学後の放課後の過ごし方、過ごさせたい場所の希望についての設問が 1 問と関連質問があります。

14 ページ 8 項目 幼稚園や認定こども園等の不定期利用の宿泊を伴う一時預かり等の利用状況についての設問が 3 問と、関連質問になります。また、問 25-1 については、国が検討している「こども誰でも通園制度 (仮称)」についてのニーズ調査も含まれます。

16 ページ 9 項目 地域の子育て支援サービスの利用状況、今後の利用希望などについての設問が 3 問と関連質問になります。

17 ページ 10 項目 お子さんの生活習慣、朝食摂取状況、テレビ等の視聴時間、就寝起床時間についての設問が 1 問あります。

18 ページ 11 項目 地域の子育て環境、外出時の困りごとについての設問が 3 問あります。

19 ページ 12 項目 子育てに対する意識についての設問が 6 問あります。

20 ページ 13 項目 多胎 (双子や三つ子) のお子さんがいる方についての負担軽減に関する希望についての設問が 1 問あります。

21 ページ 14 項目 市に対する要望、自由項目の設問です。

未就学児の調査票については以上です。

続いて小学生用の調査票になります。大きな項目として 10 項目あります。

3 ページ 1 項目 未就学児用と同じく家族構成や保護者の就労状況などについての設問が 9 問と関連質問があります。未就学児用では 11 問ですが小学生用では 9 問となっていることにつきましては、子どもを育てたい、希望する人数やそれに関連する設問については、国調査と同様、省略しています。

6 ページ 2 項目 仕事と子育ての両立についての設問が 3 問あります。未就学児用では 4 問ですが、育児休業の取得状況に関する設問を省略しています。

7 ページ 3 項目 お子さんの生活習慣、朝食摂取状況、テレビ等の視聴時間、就寝起床時間についての設問が 1 問です。

8 ページ 4 項目 普段の過ごし方についての設問が 1 問です。

8 ページ 5 項目 放課後児童会の利用についての設問が 1 問と関連質問になります。

11 ページ 6 項目 お子さんが病気になったときの対応や一時預かりの利用状況についての設問が 4 問あります。これは未就学のお子さんが病気になったときの対応と一時預かりの利用状況を統合させました。

12 ページ 7 項目 地域の子育て環境についての設問が 6 問と関連質問になります。

14 ページ 8 項目 子育てに対する意識についての設問が 5 問あります。

15 ページ 9 項目 多胎（双子や三つ子）のお子さんがいる方についての負担軽減に関する希望についての設問が 1 問あります。

16 ページ 10 項目 市に対する要望、自由項目の設問です。
小学生用の調査票については、以上になります。

続いて、机の上に置かせていただいております資料 2 をご覧ください。

未就学児用については、国設定の育児休業に関する調査ですが、設問が抜けていましたので、12 ページ 6 項目「仕事と子育ての両立」の項目に追加させていただきます。

問 18-3 に追加します。現在の問 18-3 は、問 18-4 に変更します。

次に、小学生用の 8 ページ 4 項目「お子さんの普段の過ごし方について」、こちらは、「こどもの放課後や休日の居場所」に関連した調査になり、国設定の設問になりますが、こちらも設問が抜けておりましたので、問 14-1 として追加させていただきます。

それぞれ追加させていただきますので、よろしくお願いたします。

次に資料 3 送付用の封筒デザイン（案）になります。

こちらについては、封筒が届いたときに、興味をもっていただけるようなデザインにしました。封筒の色については、茶色（クラフト紙）の予定です。

説明は以上になります。

会 長：ただ今の説明の中で、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

委 員：内容については、国で定められたものですか。

事務局：基本的には国と大阪府に沿った内容で作成しております。

委 員：いじれないということはカットもできないということですか。ボリュームが多いので。

委 員：保護者からみていかがですか。

委 員：20 分程度と書いているが、量は多いと感じます。

会 長：確かにボリュームがありますが、入れ替えるなどはしてもいいのかなと思いますがいかがでしょうか。

事務局：基本的には国からの必須項目が多く削れないのですが、WEB回答も予定しており途中でやめてもまた始めることができます。削れるところは検討したいと思いますが、おおむねこのくらいのボリュームになってしまうかと思えます。

委 員：小学生用の用語説明のところ、フリースペースと放課後子ども教室が 1 つの欄にありますが、これは同じものが 2 つの呼ばれ方をしているという理解でよろしいですか。追加設問の中に「放課後子ども教室」のみの記載がありますので。

事務局：現在行っているものは、フリースペースになります。放課後子ども教室については放課後に専門的な分野の教室を実施するというものですが、現在は実施しておりません。

委員：資料 2 の小学生用の追加設問の選択肢のところ、放課後子ども教室のみの記載になるので統一されないのかなと。

事務局：追記させていただきます。

委員：WEB回答についてですが、あと何%等の表示はされるのですか。

事務局：バーが表示され、ページ数がわかるようになる予定です。

委員：集計結果については、市民の人はみることができるのですか。

事務局：3月には集計が出ます。アンケートをまとめたものは公表させていただきます。

委員：それは、広報とかにですか。

事務局：ホームページと交野市子ども子育て会議でも報告させていただきます。

委員：答えるだけではなく、アンケート結果が市でこうやって反映され、ここで見るができます等の周知があれば、ビジョンが見える状態で回答できるので、モチベーションも上がり、回答率も上がるのではないのかなと思います。

会長：計画に、アンケート結果をいくつか記載するのですか。

事務局：計画にはニーズ調査結果の必要な部分抜粋して記載します。

会長：追加質問に出ていた未就学児アンケート 問 18-3 は、0歳児の保育のニーズの質問になるかと思いますが実際個々の部分は育休そのものの質問になると思いますので、これ以上設問が増えないように追加でなく入れ替えでもいいかと思います。

事務局：国も削除可とのことなので、入れ替えさせていただきたいと思います。

会長：国も削除可という事であれば、入れ替えをお願いします。0歳児のニーズは他でも取れると思いますので。

会長：問 25 不定期な預かりのところですが、ショートステイはハードルが高い事業と思いますので、25 と 25-1 の関連性が強くないように思います。23、24 ですと近いと思いますが、もう少し気軽に子どもを預けられるところと近づけたほうがいいのかと思います。

事務局：会長がおっしゃるように、24-2として、入れさせていただいてもよろしいでしょうか。

会 長：24の中に入れたほうが、趣旨としてはその方がいいのかなと思います。24-2に移動するかたちでよろしくをお願いします。

会 長：問17のところ、夏休みや冬休みの長期休みの時に幼稚園を利用しますかという問いですが、2つの意味合いで取れるのかと。幼稚園が預かり保育をやってほしいと。利用料がかかりますと記載がありますので、わかるかなとも思うのですがどんな感じでしょうか。

委 員：仮にこの質問でニーズがあったとしても幼稚園に市が要求はできないですよ。

事務局：国の必須項目になるのですが、幼稚園の教育のところでは希望されるかというアンケートになり、国のままではあるのですがわかりにくいでしょうか。

会 長：国がこれでしたらこのままでもいいのかなと思います。

事務局：17の設問のところ、問15で幼稚園の預かり保育のところでは幼稚園を選ばれた方というように修正させていただくのと、問17は、幼稚園の預かり保育を希望されますかという文言に修正させていただきます。

会 長：それをお願いいたします。

会 長：問20のところ、育児、家事のところ、子どもと一緒に過ごす時間
今回でなくても家事と育児で分けたほうがいいのかと。
育児の内容、男性の育児参加も増えている中で、サポートしかしていない。
男性の育児参加が増えてくると育児の質も聞いていただけたらと思います。
今回のアンケートではいいと思うのですが、今後、視野に入れてまた盛り込んでいただけたらと思います。

会 長：ありがとうございます。では、調査票の内容につきまして本日の会議での修正箇所は、事務局で修正させていただきます。
会議後の修正について、いつまで受付可能ですか。

事務局：何かございましたら、非常にタイトなスケジュールとなりますが、印刷、発送等の関係もあり、明日までに事務局までご連絡をお願いいたします。

会 長：修正いただいた内容の確認については会長に一任とさせていただいてよろしいでしょうか。

事務局：そうしましたら、大変申し訳ありませんが、何かございましたら明日までにみなさまからのご意見を受付させていただき、本日いただきましたご意見を踏まえ修正等加えさせていただき、会長にご確認いただき最終の調査票とさせていただきます。

会 長：それでは引き続き、議題の（２）その他とありますが、事務局、お願いします。

事務局：その他案件については特にございません。

会 長：それでは、事務局から次回の開催についてお知らせください。

事務局：次回の交野市子ども・子育て会議でございますが、３月２８日（木）午前１０時からになります。案件といたしましては、第３期交野市子ども子育て支援事業計画のニーズ調査の結果報告を予定しております。どうぞよろしくお願いいたします。

会 長：次回の開催につきましては、３月２８日（木）になります。よろしくお願いいたします。
それでは、本日の案件は全て終了いたしました。
ご多用中のところ、本日はお疲れ様でした。
これにて閉会とさせていただきます。